修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」（P.11）をご確認ください

## 修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　〒

電話　－

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、
下記TOTO窓口までお問い合わせください。

## お客様専用窓口

**商品の お問い合わせは**

**TOTO（株）お客様相談室へ**
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）

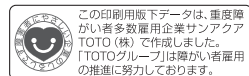
**修理のご用命は**

**安心・信頼の**
**TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ**
ホームページ　http://www.tom-net.jp/
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　　付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00

**交換部品・別売品の ご購入は**

**TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ**
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ（24時間受付）
http://www.toto.jp/ec/html/index.htm

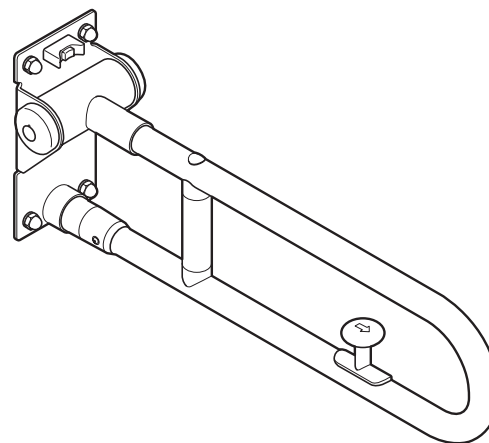
お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社
TOTOホームページ　http://www.toto.co.jp/

2014.9
03C52N

TOTO

取扱説明書　保証書付

# パブリック用手すり

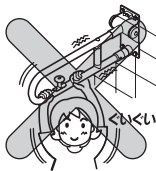
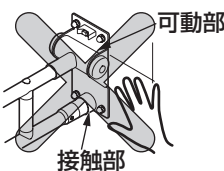
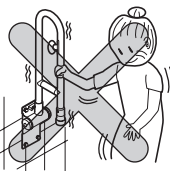
| 品番 | T112型・T113型・T114型 |
|---|---|

◆このたびは、パブリック用手すりをお求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

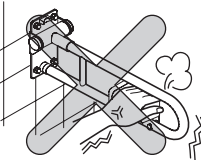
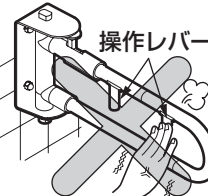
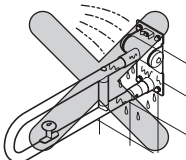
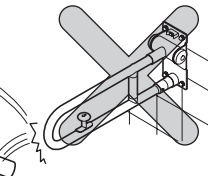
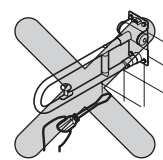
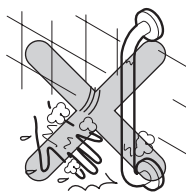
◆保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。

◆この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

# 安全上のご注意（安全のために必ずお守りください）



**ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**

●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

●この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

| 表　示 | 意　　味 |
|---|---|
| ⚠ 警 告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。 |

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|---|
|  | ⃠ は、してはいけない「禁止」内容です。<br>左図は、「分解禁止」を示します。 |
|  | ❗ は、必ず実行していただく「強制」内容です。<br>左図は、「必ず実行」を示します。 |

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

## ⚠ 警 告

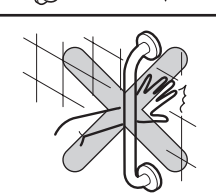
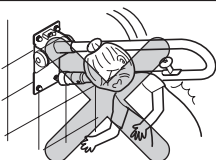
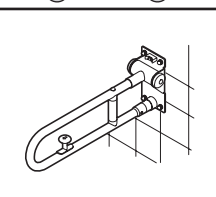
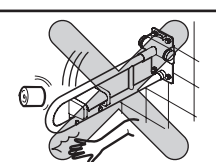
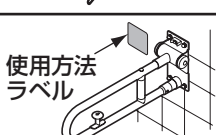
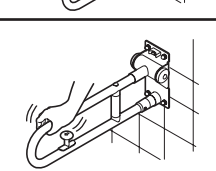
| | | |
|---|---|---|
|  禁　止 | **手すり以外の用途(ぶら下がったり、上に登ったり、ゆすったり、けったり、洗濯物や布団などを干したりなど)に使わない**<br>手が滑ったり、手すりが壁から外れたりして転倒し、けがをするおそれがあります。 |  |
| | **可動式手すりを操作するときは、可動部および握りバー接触部に手を置かない**<br>可動部および握りバー接触部に手を挟んでけがをするおそれがあります。 |  |
| | **可動式手すり（はね上げタイプ）をはね上げているときは、手すりとして使用しない**<br>握りバーが可動することにより転倒し、けがをするおそれがあります。 |  |



## ⚠ 警 告

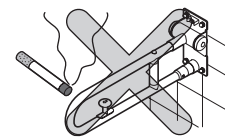
| | | |
|---|---|---|
| 禁　止 | **握り部以外の部分(紙巻器など)を持ったり、力を加えたりしない**<br>紙巻器などが外れ、けがをするおそれがあります。 |  |
| | **スイングタイプ、はね上げタイプ(ロック式)の操作レバーには強く押したり、引っ張ったりするような、必要以上の力を加えない**<br>操作レバーの破損、破壊により、けがをするおそれがあります。 |  |
| | **可動式手すりに水をかけたり、極度の湿気を与えない**<br>可動式手すりの機能を損ない、けがをするおそれがあります。 |  |
| | **かたい物をぶつけない**<br>手すりの破損や脱落により転倒し、けがをするおそれがあります。 |  |
| 分解禁止 | **分解・改造(紙巻器やリモコンを取り付けるなど)は絶対にしない**<br>手すりの破損や脱落により転倒し、けがをするおそれがあります。 |  |
| 必ず実行 | **ぬれた手や、石けんのついた手で手すりを使用するときや、手すりがぬれていたり、石けんがついているときは、十分に注意して使用する**<br>手が滑り、重大事故につながるおそれがあります。 |  |

## ⚠ 警告

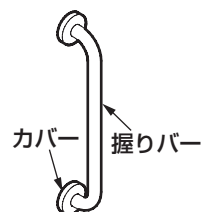
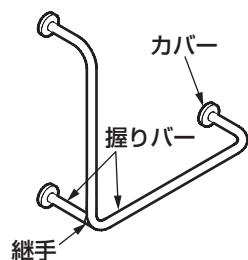
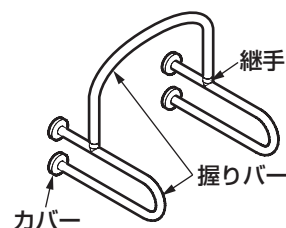
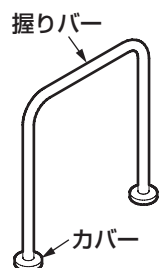
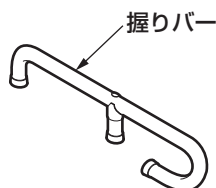
| | | |
|---|---|---|
|  必ず実行 | **介助が必要な使用者の場合、介助者は事故が発生しないように十分に注意する**<br>使用者が手すりをしっかりつかめなかったり、つかみ損なったりなどにより、重大事故につながるおそれがあります。 |   |
| | **手すりと壁の間、あるいは手すりと他の器具の間に頭、手、腕などの身体が入り込まないように十分に注意して使用する**<br>身体が挟まるなどにより、重大事故につながるおそれがあります。 |  |
| | **可動式手すりを操作するときは、可動範囲に何もないことを確認する**<br>手すりに身体をぶつける、転倒するなどにより、けがをするおそれがあります。 |  |
| | **定期的(少なくとも1回/月)に、破損やガタツキなどの異常がないか確認し、異常があるときは使用を中止し、速やかに修理を依頼する**<br>手すりの破損や脱落により、けがをするおそれがあります。 |  |
| | **可動式手すりを操作するときは、ゆっくりと操作する**<br>手すりに身体をぶつける、転倒するなどにより、けがをするおそれがあります。 |  |
| | **使用方法ラベルを使用者が見やすい場所に貼付する**<br>誤使用などにより転倒し、けがをするおそれがあります。 |   |
| | **はね上げタイプ(ロック式)は、水平状態で必ずロックがかかることを確認して使用する**<br>ロックがかからないことにより転倒し、けがをするおそれがあります。 |  |


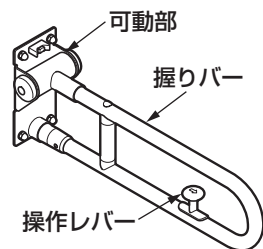
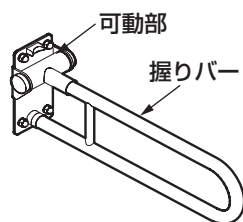
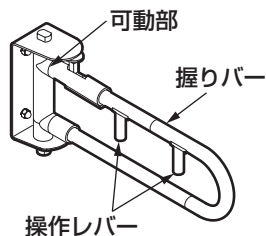

# 使用上のご注意（次のことをお守りください）

**たばこなどの火気類を近づけない**

手すり（樹脂部分や塗装部分）が焦げたり溶けたりするおそれがあります。

# 各部のなまえ

●固定式手すり

Ｉタイプ

R/L兼用 Lタイプ

小便器タイプ

和風便器タイプ

人工大理石
カウンタータイプ

●可動式手すり

はね上げタイプ
（ロック式）

はね上げタイプ

スイングタイプ

※可動式手すりの使いかたは「使いかた」(P.7〜8)を参照ください。
※品番によっては図と現品の形状が一部異なります。





# 抗菌について

●Ｔ112型、Ｔ114型の場合

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 抗菌効果 | 商品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA登録試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次効果を訴求するものではありません。 |
| 抗菌加工部位 | 握り部（Ｔ114型は樹脂被覆部のみ） |
| 抗菌剤の種類 | 無機系 |
| 抗菌性能持続性 | （一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認 |
| 安全性 | （一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認 |
| 禁止事項 | 酸性・アルカリ性の洗剤は使用しないでください。 |
| 取扱注意事項 | 抗菌力を発揮させるために、商品表面はよく掃除された状態に保ってください。 |

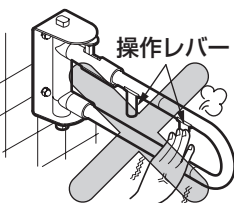
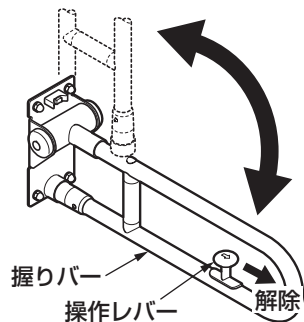
※抗菌力は、抗菌加工した商品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。

# 使いかた

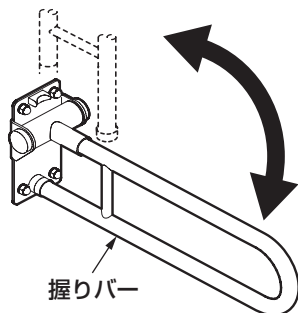
※可動式手すりには、握りバーを上げることのできるはね上げタイプと横に回転させることができるスイングタイプがあります。
※紙巻器付き可動式手すりを使用する場合、衛生陶器との配置位置により紙巻器が脚に接触しやすいことがあります。
※紙巻器付き可動式手すりの場合、トイレットペーパーの有無により、手すりの操作力が若干変わることがあります。

禁　止

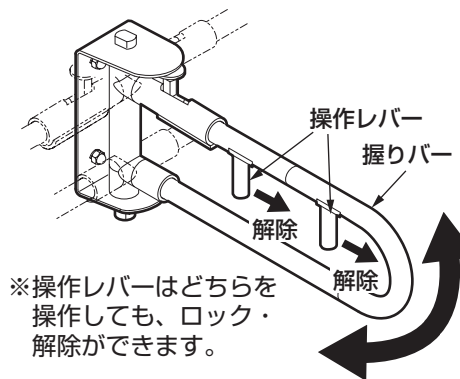
**スイングタイプ、はね上げタイプ(ロック式)の操作レバーには強く押したり、引っ張ったりするような、必要以上の力を加えない**

操作レバーの破損、破壊により、けがをするおそれがあります。

●はね上げタイプ（ロック式）の場合

**1. 握りバーを上げる。**
操作レバーを手前に引くと、ロックが解除され、操作レバーを引いた状態で握りバーをゆっくり持ち上げてください。

**2. 握りバーを下げる。**
握りバーを水平の位置になるまで確実に下げると、握りバーを固定できます。握りバーは水平位置のみ固定できます。

●はね上げタイプの場合

**1. 握りバーを上げる。**
握りバーを持ってゆっくり持ち上げてください。

**2. 握りバーを下げる。**
握りバーが水平の位置になるまで確実に下げてください。握りバーは固定できません。

●スイングタイプの場合

※操作レバーはどちらを操作しても、ロック・解除ができます。

**1. 握りバーを動かす。**
操作レバーを手前に引くと、ロックが解除され、操作レバーを引いた状態で握りバーを使用したい位置にゆっくりと動かしてください。

**2. 握りバーを固定する。**
握りバーを使用したい位置にして操作レバーから手を離すと、操作レバーが戻り固定できます。握りバーは15°ごとに固定できます。

# 日ごろのお手入れ

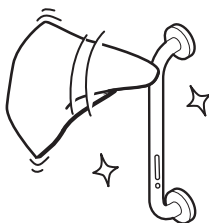
十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために日ごろのお手入れをお願いいたします。

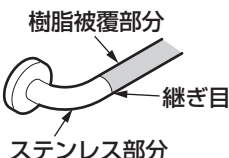
## 布を使用したお手入れ

### ●通常のお手入れの仕方

水またはぬるま湯に浸した布をかたく絞ってからふいてください。

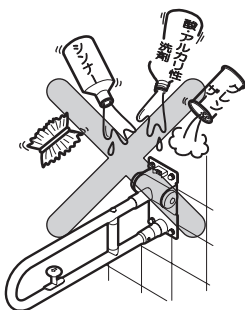
### ●汚れがひどいときのお手入れの仕方

適量に薄めた中性洗剤を含ませた布でふき取ったあと、かたく絞った布で水ぶきし乾いた布などで水分をきれいにふき取ってください。

### ●T114型の場合

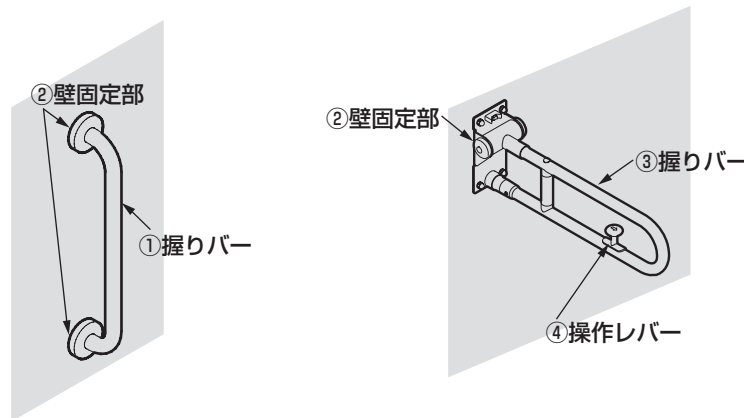
T114型は、樹脂被覆部分とステンレス部分の接続部の継ぎ目にごみがたまることがあります。この場合は、木綿糸などに中性洗剤をしみ込ませて、継ぎ目の奥までこすって汚れを落としてください。

### お願い

**手すりの表面を傷つけるものは絶対に使用しないでください。**

- ●酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
  手すりの表面が変色（さび含む）したり、破損するおそれがあります。
- ●クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ●ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
  手すりの表面が傷つくおそれがあります。
- ●軟こうなどの薬、育毛剤、毛染剤、クレンジング剤、整髪料など
- ●シンナー、ベンジン、油類などの有機溶剤
  手すりの表面が変色したり、ゴムや樹脂部品が破損するおそれがあります。

・酸性·アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、有機溶剤が手すりに付着した場合、すぐにかたく絞った布で水ぶきし乾いた布などで水分をきれいにふき取ってください。


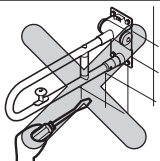

# 定期的な点検（少なくとも1回／月実施）

商品の長期間の使用に伴い生ずる劣化(経年劣化)により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、商品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客さま自身による以下の点検を少なくとも1回／月は実施いただきますようお願いいたします。
不具合があった場合は、使用を中止し、TOTOメンテナンス(株)修理受付センター(フリーダイヤル 0120-1010-05)またはお求めの販売店へご連絡ください。

| 番号 | 点検部位など<br>(図を参照) | 劣化チェック項目 | 兆候有無 | | | 経年劣化に伴い予想される具体的現象<br>(危害情報など) |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 握りバー | 変形・ひび割れがある | 有 | 無 | － | 手すりが破損し、転倒によるけが |
| | | ゆするとガタツキがある | 有 | 無 | － | |
| ② | 壁固定部 | ねじのゆるみや抜けがある<br>(可動式手すりのみ対象) | 有 | 無 | － | 手すりが壁から外れ、転倒によるけが<br>手すりに身体をぶつけ、転倒によるけが |
| | | ゆするとガタツキがある | 有 | 無 | － | |
| | | ひび割れがある | 有 | 無 | － | |
| ― | 壁 | 手すりをゆすると、一緒に壁もゆれる | 有 | 無 | － | 手すりが壁から外れ、転倒によるけが |
| | | 固定部の近くから壁にひび割れがある | 有 | 無 | － | |
| | | 固定部周りの壁から粉が出ている | 有 | 無 | － | |
| ③ | 握りバー | 可動中に手を離すとバタンと落ちる | 有 | 無 | － | 手すりに身体をぶつけ、転倒によるけが |
| | | 握りバーが急にはね上がる | 有 | 無 | － | |
| | | 水平状態でロックできない<br>(はね上げタイプ(ロック式)のみ対象) | 有 | 無 | － | 手すりをつかみ損ない、転倒によるけが |
| ④ | 操作レバー | 操作レバーが動かない | 有 | 無 | － | 手すりに身体をぶつけ、転倒によるけが |

# 故障かな？と思ったら

## ⚠ 警告

**分解・改造（紙巻器やリモコンを取り付けるなど）は絶対にしない**

手すりの破損や脱落により転倒し、けがをするおそれがあります。

●**次のような場合は、故障ではありません。**修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、**お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)**へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.12)をご確認ください。

**修理を依頼される前に**

| 現　象 | お調べいただくところ | 処置の仕方 | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| スイングタイプの握りバーが動かない | 操作レバーは解除の位置になっていますか。 | 操作レバーを解除の位置にする。 | 8ページ |
| スイングタイプの握りバーが固定できない | 操作レバーは固定の位置になっていますか。 | 操作レバーを固定の位置にする。 | 8ページ |
| スイングタイプの握りバーの操作力が重い | 付属の紙巻器以外の商品(リモコンなど)を付けていませんか。 | 他の商品を取り外す。 | ― |
| はね上げタイプの握りバーがバタンと落ちる | 付属の紙巻器以外の商品(リモコンなど)を付けていませんか。 | 他の商品を取り外す。 | ― |
| はね上げタイプの握りバーが急にはね上がる | 付属の部品(紙巻器など)を外していませんか。 | 付属の部品を取り付ける。 | ― |
| はね上げタイプ(ロック式)の握りバーが動かない | 操作レバーは解除の位置になっていますか。 | 操作レバーを解除の位置にする。 | 7ページ |





# アフターサービス

**【修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」(P.11)をご確認ください!】**

## 保証書（この説明書のP.14が保証書になっています）

●この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

●保証期間は保証書をご確認ください。

## 保証について

**●保証期間中は**

保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書に従っていない場合の不具合など」は有料になります。

**●保証期間を過ぎているときは**

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金について」(下記)をご確認ください。

## 部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。

## 修理を依頼されるときは

**【修理依頼先】**

お求めの取付店・販売店または**TOTOメンテナンス(株)**

**【ご連絡いただきたい内容】**

①住所、氏名、電話番号　②商品名　③品番　④取付日
⑤故障内容、異常の状況　⑥訪問希望日

**【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】**

**「TOTOお客様相談室」**または**「TOTOメンテナンス（株）」**

## 修理料金について<TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理させていただきます。

修理料金は **技術料** ＋ **部品代** ＋ **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

# MEMO



# TOTO

## 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日／ご購入日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店／販売店、または、TOTOメンテナンス(株)〒105−8306　東京都港区海岸１−２−２０汐留ビルディング（TEL 0120−1010−05 FAX 0120−1010−02）に修理をご依頼ください。

| | | |
|---|---|---|
| お客様 | おなまえ | 様 |
| | おところ 〒 | |
| 取付店／販売店 | 〒 | 印 |
| | 電話　　－ | |
| 取付日／ご購入日 | 年　月　日 | |

| | |
|---|---|
| 商品名 | パブリック用手すり |
| 品　番 | T112型･T113型･T114型 |
| 保証期間 | 取付日／ご購入日から2カ年 |

★お客様へ

・この保証書をお受け取りになるときに、取付日／ご購入日、取付店名／販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。

・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。

（1）適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
（2）弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
（3）建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
（4）塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
（5）金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
（6）ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
（7）火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
（8）部品（乾電池など）の消耗による不具合。
（9）日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
（10）本書の提示がない場合。
（11）本書にお客様名、取付日／ご購入日、取付店名／販売店名、扱者印の記入のない場合。

・部品の交換について
無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。

・修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、修理伝票は保管しておいてください。

TOTO株式会社
〒802-8601　福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室　TEL 0120-03-1010　FAX 0120-09-1010